

サキュバス戦徒会

シブシブ執行部

シブシブ執行部

Succubus Student Council?

2
NOA
Ver

preob
v!
t
n
c
e
x
e
p
a
t
a
r







“サキユバスとの
性行為は
記憶に残らない”

サキユバス性徒会は
それを良い事に

裏では好き勝手
淫らな行為を繰り返す
破廉恥な集団なのだ



おそらく
その学習会も

効率よく
男子を集める為の
手段だろう……

だから
今回こそ
お近づきに……っ

きっとコイツも……
毎回“熟行”されて
るんだろうな……



あ

そのサキユバス事情も
同じく性徒会である
翠音さんから
教えて貰ったのだが……

目が合っ――



ただ――
僕にとって

今――
一番の問題も

翠音さん
彼女だ

も……





いつも背後を
付け回している時
とかにも
感じていますよ♡

旦那様の愛情は
ちゃんと伝わって
いますから…♡

それも止めて
ほしいんですけど!?



そもそも
旦那さまって呼び方は
止めてほしいんですけど…!?

旦那様ったら…
そんなに
照れなくて
大丈夫ですよ♡

激し…っ



あ…
もしかして
旦那さま
ではなく…

ダーリン♡

と
呼んで欲しいという
ことでしょうか…?

そ…
そんな破廉恥な
物言いなんて…

まだ
心の準備が…っ

ちよっと飛躍
してるかも!!



それは…
うう…っ

身体は
正直ですね…♡

妻に愛を
伝えたい気持ちが
溢れ出てますよ?♡

ふふっ♡
でも
そうは言いつつも
こちらは暴発寸前…







イッたばかり
ですから…っ

もう射精で
ますから…

止まっ…っ

あこれ
だめだ…

翠音さん…っ

もう
聞こえて
ない…っ

頭も
チンポも
ぐちゃぐちゃに
されて…っ

射精たばかり
なのに…
搾り出される…

また射精…っ

あ…
ああ…っ



もう…
旦那様ったら…

気持ち
よさそうな声
出しすぎです…っ♡

つい夢中に
なっちゃった
じゃないですか…っ♡

え…
僕のせい…
です…か…?

でも
旦那さまの
妻になつてからは

旦那さまを
意識する度に
恥ずかしくなつて
ドキドキする
気持ちが
止まらなくて…

今も
精液を飲んだ
だけなのに…

こんなに
濡れてしまう
だなんて……♡

旦那様のせいで
こうなっちゃう
んですから……

責任

とって
くださいね……♡

……♡



転校してから
一週間
今では毎日
暇を見つけては
行為に耽っている
ようになった



最初は翠音さんの
熱烈な好意に
戸惑いを隠せずにいた
相手はサキユバスで
僕の精力が
目当てなのかと
思ったり



それに――

やば……

イキ、そ……っ！

あ……ひッ!!♡



だけど……悶々と
治まらない欲求を
抱えた僕には……

この快感に
抗う事なんて
出来るはずもなく……



なんだか……
その……

いいえ……

違うんです……

あ……っ
ごメンなさい
強かった
ですか……？

あわわ……





覚えたての腰遣いと
不慣れな愛撫でする
必死なセックス

恥ずか
し...いつ
旦那さまに...
私の...

好きな
とこ...お

どんだん
覚えられ
ちゃう...っ



好き...っ
好き...いつ

旦那
さま...あ

翠音さんの
感じた声が
聞きたくて
感じてる
顔が見たくて



思考も全部
塗りつぶされて

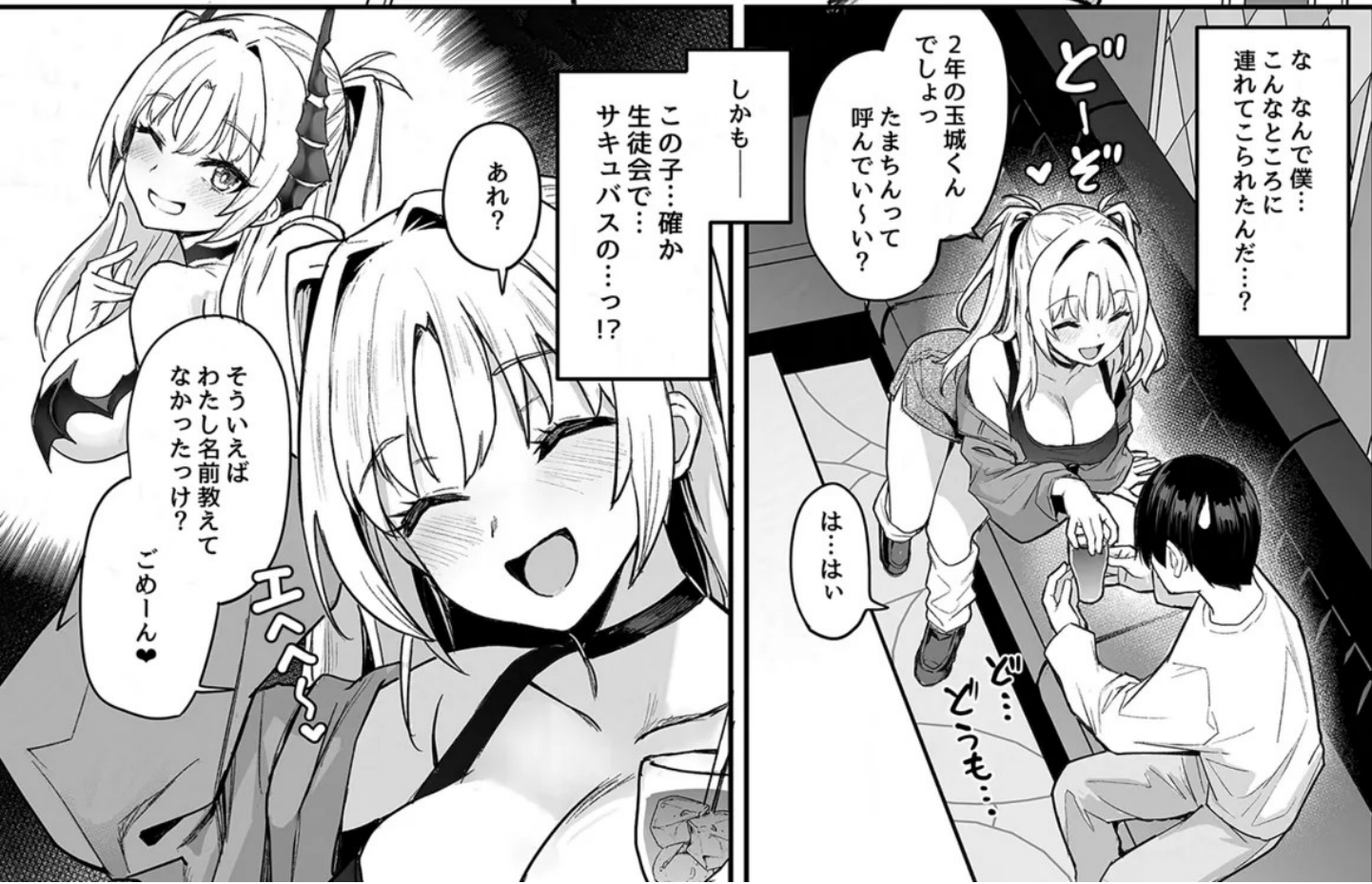
本能のまま
むさぼるように
一度だけでなく
何度も
射精する...

最近まで
童貞だった僕が
こんなことに
なるだなんて











2年で
生徒会員の
「宇佐美 乃愛」です♡

「のんちゃん」か
「のあん」か
「のあちゃみ」
って呼んでね♡

ふーん♡

生徒会員 2年
うさみ のあ
宇佐美 乃愛



そうそうっ

じゃあ
仲良しの印に
写真撮ろっ♡

ほら
ぎやうっ♡

えっ ちょ
距離感
近っ!?



じゃあ…
宇佐美さん…で…

なにそれ
なんか先生みたいで
ウケちゃうね

のあで
いいっ♡

のあ…
…さん…



く……
良い匂いと
柔らかな感触が…っ!
んんん

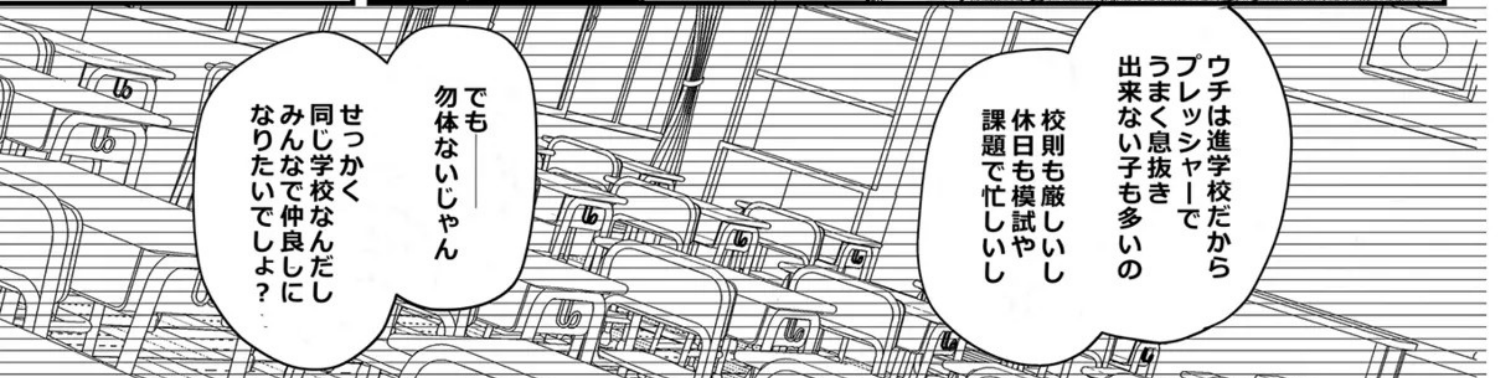
おのれサキュバス
なんと不埒な…っ

そそれ
より…っ!

こ…これって
なんの集まり
なんですか?

学年もクラスも
バラバラっぽいし…

ああ
これ?





みんなの分まで
わたしが
笑って誤魔化して
あげるからっ♡

ん〜
じゃあ
もし怒られたら…

大丈夫っ♡



たしかに
たしかに
怒られそっ

あっ
ホント
じゃんっ!

はっはっ

え…



僕自身が
サキュバスに偏見を
持っていたことを

僕は
自分を恥じた

この時になって
ようやく

ね?♡

……っ



転校初日の
出来事が強烈すぎて
常に誰彼構わず
誰かを襲っていると
思っていたけど

実は
そんな事ない
のかもしれない

思えば
学習会が
男子を効率よく
集めるためなんて
僕の思い込み
でしかない

少なくとも
乃愛さんも会長も
みんなから
慕われている…



乃愛さんは
へこんでいる僕を見て
わざわざ声を
かけてくれたんだ

僕の事を
気遣って…
自ら進んで…っ

はぁ…

サキユバスだって
いつも発情している
わけじゃなくて…

普通に良い人がいて
普通に暮らす
普通の女子なんだ…

翠音さんだって…
きつと



偏見を持つ前に
彼女たちの事を…っ

ほ僕にも…
歌わせて
ください…っ!!

あまろ
やったー!
たまちんキタあ!!

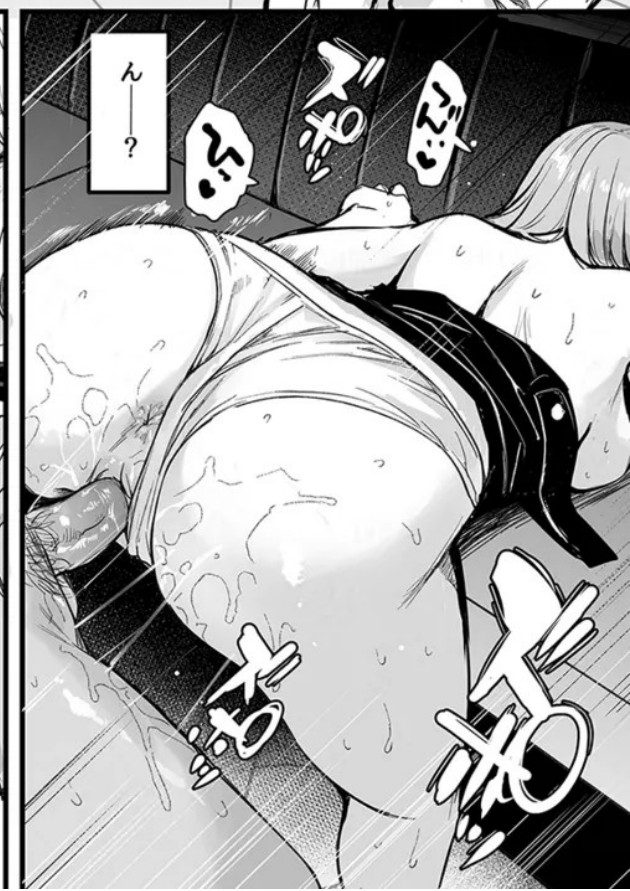
いそーっ

じゃあ次は…



僕はまだ
サキユバスの事を
分かってないんだ
だったら…
もっと
知らない…っ

乃愛さん…っ!!









だから
こうして近づいて
いくと……っ♡



ほひ…
ね？♡



私の淫角はね

近くの人の事が
好きになっちゃう
能力なの♡

この部屋くらいなら
全員まとめて
ラブラブ空間に
しちゃえるんだよっ♡

メツチャ
よくない？♡



私の事

うんうん…

好きに
なっちゃう
でしょ♡





ねえ♡
このまま一緒に
イッちゃおっか♡
キスしながら
一緒にイこつ♡

私のイキ顔
一番間近で見てっ♡

見ながら
一緒にイッて♡

ま…
待って…っ



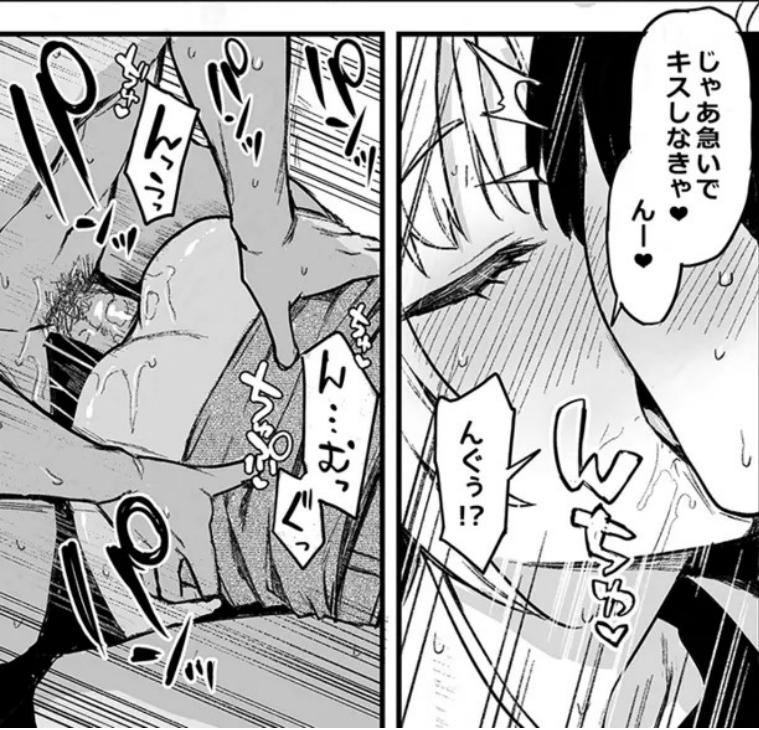
だっ…て
もう
出ちゃっ…

えー?♡
あ ホント
じゃーんっ♡
漏れちゃった
の?♡



ムリ…っ
これ以上…
ち…近いの…
む…無理
です…っ

えー?
どうしてー?♡



じゃあ急いで
キスしなきゃ♡
んー♡

んぐう!?



心まで
塗り替えられる
みたいで……



これ……
ヤバ……い……



頭の中……
ふわふわして
ぐらぐらして……
甘ったるいのが
沁み込んで





ダメだよお
イキ声出ちゃった
じゃん♥

たまちゃんは
ちよつとの間も
我慢できないくらい
エッチ大好きなのお?♥

ん…はっ♥

んも…♥

ははひっ

好き…
好き…ですっ♥

えろ?♥
わたしも
好きいつ♥

もっとな
しちやう?♥

♡♡♡♡♡

お

もうみんな
とつくにクタクタに
なってるのに

こつちの
たまちゃんは
ずっとカッコいい
まんま……♡

パコパコも
上手だし♡

いっぱいエッチ
出来ちゃう
なんて……

たまちゃん
凄いいね♡
カッコいいね♡

わたしも
もつとしてあげたく
なっちゃう♡
ペロペロされながら
カリカリされるの
好き♡

ん♡
ふき……♡

好ゆき
れす……♡

じゃあ……
ちよつと強く
されるのは……♡

ヒッ♡
スッ……
スキ……♡

スキ……!!♡





じゃあさ...

じゃあ♥じゃあ♥
いくらでも
エッチできちゃうし...♥
記憶も消えない
ってコト...!?!♥

えーっ♥
どうしよ♥
どうしよ♥

恋人♥
とかに
なっちゃおか
...?♥



え♥え♥
わたし恋人って
はじめてっ♥

だつてみんな
忘れちゃうんだ
もん
やば♥
まじアガって
きたっ!♥



たしかあ...
恋人になる時って
告白
するんだよね?♥

え♥
じゃあ今
しちゃうっ♥



ぜえ〜くんぶ使って
好きなだけ
エッチしよっ♥

この
おっぱいもお...♥
お尻もお口も
おまんこもお...♥

もしい...たまちゃんが
恋人になつて
くれるならあ...♥
わたしが何でも...
ぜえ〜くんぶ
させてあげる...♥

たま♥



ほら
返事してっ♡

ねえ♡
たまちゃんは？♡

たまちんの
ちんちんも
好きっ♡

好き♡好っき♡
だ〜いい好きっ♡

たまちん…
好き♡

おしゅ♡



のあちやみが
好きな人〜？♡

のあちやみと
もっとうち
したい人〜？♡

のあちやみと
ラブラブハメハメ
ずっとなしたい人〜？♡

ほろ♡ほろ♡
は〜い♡
って♡

あ…あ…っ♡



ぼく…♡
僕…っ♡

あ〜っ♡
だめだめっ♡
やつぱ待ってえ♡

またわたしも
イッちゃうから
待って…♡

だめ♡

一緒にイこ♡

イキながら
お返事しよう♡

う…っ♡





どろろ

どろろ

で

ぴ...おん...さん...♡

たま...っ...ちん...?♡

た...

す...すき♡

みおん...さん...♡

すき...♡

なん...で...

ど...どろ...して...え?♡

淫角が効かなくて驚きました?

当然です

いつ何時
旦那さまが襲われても
いいように…

しゃん

み 翠音ちゃん!?

私が準備を
しておりました
ので♡

普通
サキユバスが一人と
性交し続ける事は
ありませんから
分らないのも
無理ありません

淫角を
受け続けると
免疫が出来る事を

免…疫…!?

私も旦那さまと
何度もする内に
気付いたのです

その上で
私は旦那さまと
淫角を使用した性交を
何度も行い

サキユバスへの
抵抗力を高めた状態に
させていました

そ そんな事
出来るなんて…

…とは言え
私の淫角は
大変弱いもの
ですから

与えられる
抵抗力なんて
微々たるもの…

この程度では
八割方

乃愛さんの淫角の
虜になって
いたでしょう…

じゃ…
じゃあ
どうやって…?







私としては
もっと別の言葉が
欲しいのですが…

そうですね…

ベ…別の
って…？



うわ…
なんか
僕…恥づ…

……ごっつ
ごめん…

ふふっ
どうして
謝るのです？



それは…
その…っ

先ほど
言っていた事…
部屋の外からでは
よく聞こえ
なかったの…

もう一度…

もじ…っ



聞かせて
頂きたく…
♡

……



サキハシ性徒会シッコ執行部

2話 「パコパコ竿姉妹宣言！」

お世話になっております。みちきんぐです。

皆様いかがお過ごしでしょうか。
「シコ部」シリーズ第2話を製作させて頂きました。

前回は、ちょっとボリュームが増えて苦労したぜえ…
と思っていたら、その前回よりページ数が1.5倍に増えていました。
どうしてこうなった。
それだけエッチなギャルが描きたかったって事ですね。しゃーない。

乃愛ちゃんは、サキュバスらしくノリノリで乱パ&精神操作と
無法で無軌道なドスケベギャルです。
オタクにも、オタクじゃなくても優しいタイプのギャルさんです。

貞淑な翠音さんと好色な乃愛ちゃん
あなたはどちらがお好みですか？
是非、好みの方をポストして頂ければ嬉しいです。

まだまだ性徒会員はいるので徐々にお出ししていければと思います。

次回以降もまた「シコ部」シリーズを続けていければと思いますので
応援いただければ幸いです。

そろそろ翠音さんのグッズとかも作りたいですね…！
どんなのが作れるか考えつつ、次回に向けて頑張りたいと思います。

今後とも何卒よろしくお願いいたします。



作者	みちきんぐ
製本協力	よもぎ
題字	やまさん
表紙デザイン	うさご

サキユバス性徒会 シコシコ執行部

発行日 ■ 2024/12/30
発行元 ■ あんみつよもぎ亭
発行者 ■ みちきんぐ

HP ■ <https://potofu.me/michiking>

印刷 ■ 株式会社 上野印刷所



ご注意〜caution〜

画像の転載、データ化、web上でのデータ共有、AI等による機械学習はご遠慮ください。
Reproduction of images, data conversion, data sharing on the web,
and machine learning using AI and other methods are prohibited.

著作物に関するガイドラインはXfolio内に掲載しています。

Be sure to check the terms and conditions (guidelines) in Xfolio for my work.

<https://xfolio.jp/portfolio/michiking>

preoq e v ! t n c e x f a p a f



Succubus Student Council?